

# 課題別講義：641-6-DP1・DP2・DP3・DP4・DP5・DP7・DP8

年次	学期	学則科目責任者
6年次	前学期	6年次クラス担任主任

学修目標 (G I O) と 単位数	<ul style="list-style-type: none"> <li>学修目標 (G I O) : 臨床歯科医学における問題解決能力の素地を養うために、歯科基礎医学的知識について修得する。</li> <li>単位数 : 3</li> </ul>
担当教員	平塚 浩一、*有川 量崇、吉垣 純子、谷本 安浩、*宇都宮 忠彦、竹内 麗理、松本 裕子、*多田 充裕、後藤田 宏也、五十嵐 由里子、栗原 紀子、*齋藤 真規、松野 昌展、玉村 亮、田口 千恵子、*末光 正昌、*鈴木 到、永田 俊介、*榊 実加、6年次クラス担任主任
講義実施要項	1) 講義教室 : 400教室 (学科目あるいは実施内容によって変更する場合あり) 2) 講義時間 : 4月 8:40~9:40 (1コマ), 5・6月 9:00~12:00 (2コマ, 自修時間・ポストテストを含む) *ただし、医療行動科学9と課題別臨床実習2の試験日での講義時間は13:00~16:00とする。 3) ポストテスト : 各日の講義終了後に講義内容についての確認テスト (国試過去問題を含む) をWebClassで行う。 *実施時間は原則として4月は17:40~, 5・6月は11:20~とし、医療行動科学9と課題別臨床実習2の試験日は15:20~とする。
評価方法 (E V)	ポストテスト(10%), 平常試験1~5(40%), および総合試験(50%)での総合評価で、正答率が70%以上の者を課題別講義の合格者とする。合格基準に満たない者に対して再試験を行う。再試験の合格判定基準は正答率70%以上とし、総合試験および平常試験の結果を合格判定に加味することができる。総合試験の欠席者には追試験を実施する場合がある。なお、追再試験に対する追再試験は行わない。
学生へのメッセージ オフィスアワー	国試出題基準に基づく各基礎学科目の総まとめ講義である。 基礎科目の国試対策授業の80~90%が課題別講義内で行われる。 そもそも後期に配置されていたが、基礎は理解・記憶に時間がかかるため前半に配置された。 本期間内に確実に一度、頭に入れておく事が最重要である。 確認試験は国試に類似問題として出題されることが多いので留意。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/03 (月) 1時限 08:40~09:40	生体を構成する基本物質 (代謝)	<b>【授業の一般目標】</b> エネルギー代謝を理解するために、タンパク質・炭水化物・脂質の特徴、消化・吸収・ATP合成経路を学ぶ。  <b>【行動目標 (SBOs)】</b> 1. タンパク質を構成するアミノ酸の構造と性状を説明できる。 2. 炭水化物の種類と特徴を説明できる。 3. 脂質の構造と特徴を説明できる。 4. ビタミンの種類とその欠乏症を説明できる。 5. エネルギー代謝経路を説明できる。 6. 脱アミノ反応、β酸化、オルニチン回路を説明できる。 7. 酵素の特徴を説明できる。  <b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> 事前学修項目 : 既に配布されているプリントを見直し不明な点を探しておくこと。 事前学修時間 : 1時間 事後学修項目 : 確認試験と解説。配布したプリントの見直し。 事後学修時間 : 1時間  <b>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</b> アクティブラーニング ; 無 プリント配布  <b>【学修方略 (LS)】</b> 講義  <b>【場所 (教室/実習室)】</b> 400教室  <b>【国家試験出題基準 (主)】</b> 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 a 生体構成成分	竹内 麗理
2023/04/04 (火) 1時限 08:40~09:40	胸腹部内臓	<b>【授業の一般目標】</b> 胸腹部内臓の構成を説明する。  <b>【行動目標 (SBOs)】</b> 1. 消化器系の構成を説明できる。 2. 呼吸器系の構成を説明できる。 3. 泌尿器系の構成を説明できる。 4. 生殖器系の構成を説明できる。 5. 循環器系の構成を説明できる。  <b>【準備学修項目と準備学修時間】</b> ・準備学修項目 : 各器官系の概要を復習する。	松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/04 (火) 1時限 08:40～09:40	胸腹部内臓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備学修時間：30分</li> <li>・事後学習項目：配布プリントを熟読する。</li> <li>・事後学習時間：60分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング 無 プリントの配布、マルチメディアを使用。</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p>	松野 昌展
2023/04/05 (水) 1時限 08:40～09:40	歯科材料・歯科生体材料の物理的、機械的、化学的および生物学的性質、応力-ひずみ曲線	<p>【授業の一般目標】 歯科材料・歯科生体材料を理解するために、それらの物理的、機械的、化学的および生物学的性質について学修する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 金属材料、高分子材料、セラミック材料および複合材料の種類と性質について説明できる。 2. 歯科生体材料の力学的、物理的および化学的性質について説明できる。 3. 歯科生体材料の生物学的性質および生体安全性について説明できる。 4. 応力-ひずみ曲線について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：SBOsについて教科書を確認する。 事前学修時間：30分 事後学修項目：講義、プリントの内容を整理する。 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 1 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 a 基本的性質</p>	谷本 安浩
2023/04/06 (木) 1時限 08:40～09:40	歯科疾患の予防・管理 ①	<p>【授業の一般目標】 適切な健康管理、増進を行うために、齲蝕の予防・管理について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 齲蝕の病因について説明できる。 2. 齲蝕活動性試験・評価について説明できる。 3. 代用甘味料について説明できる。 4. 齲蝕の予防手段について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：齲蝕の予防・管理について、国家試験過去問を学修すること。 事前学修時間：60分 事後学修項目：齲蝕の予防・管理について、講義で得られた知識を定着させること。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング 無 学修媒体 マルチメディア/資料配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学各論 各論II 歯・歯髄・歯周組織の疾患 1 歯の硬組織疾患 イ 歯の硬組織疾患の予防・管理 a 齲蝕の予防・管理</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学各論 各論II 歯・歯髄・歯周組織の疾患 1 歯の硬組織疾患 イ 歯の硬組織疾患の予防・管理 b 初期齲蝕の診断 c フッ化物応用 d 食生活指導</p>	田口 千恵子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/07 (金) 1時限 08:40～09:40	自律神経の生理	<p>【授業の一般目標】 生体の神経性調節を理解するために、自律神経の機能を学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 自律神経の特徴を説明できる。 2. 神経伝達物質を列挙できる。 3. 各臓器における自律神経の調節機能を説明できる。 4. 自律機能の中樞を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：神経の解剖学的走行について確認しておく。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：練習問題の解説を作成する。 ・事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 プリントの配布、チェックテストの実施</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 1 細胞・組織・器官の構造と機能 ク 神経系 d 自律機能</p>	吉垣 純子
2023/04/10 (月) 1時限 08:40～09:45	平常試験 1 8:40-9:45	<p>【授業の一般目標】 歯科基礎医学知識の修得状況を確認する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：教科書、講義配布資料、講義ノート、実践問題集など 準備学修時間：十分な知識修得に必要な学修時間</p> <p>【学修方略 (LS)】 その他</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p>	6年次クラス担任主任
2023/04/11 (火) 1時限 08:40～09:40	支持組織①	<p>【授業の一般目標】 人体の構造を理解するために、結合組織、軟骨組織の構造について習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 結合組織の分類を説明できる。 2. 結合組織を構成する線維を説明できる。 3. 結合組織に存在する細胞を説明できる。 4. 軟骨組織を分類し、それぞれの組織学的特徴および存在部位を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：結合組織、軟骨組織の構造 事前学習時間：30分 事後学修項目：結合組織、軟骨組織の構造について配布プリントおよび確認試験にて復習 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体等：プリント配布、PPTスライド</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合 (支持) 組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織]</p>	玉村 亮
2023/04/12 (水) 1時限 08:40～09:40	病原微生物と感染症①	<p>【授業の一般目標】 微生物感染症について理解するために、感染症の種類と起因する微生物について学修する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 細菌感染症の種類と起因する細菌を説明できる 2. 真菌感染症の種類と起因する真菌を説明できる。 3. 原虫感染症の種類と起因する原虫を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：病原微生物と関与する感染症について学修しておく。</p>	*齋藤 真規

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/12 (水) 1時限 08:40～09:40	病原微生物と感染症①	<p>事前学修時間：60分 事後学修項目：講義内容の復習 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント、チェックテスト</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 キ 感染症 b 感染症</p>	*齋藤 真規
2023/04/13 (木) 1時限 08:40～09:40	病理総論①	<p>【授業の一般目標】 先天異常の理解を深めるためにその項目と概要について学ぶ。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 以下の学修目標と内容は基礎歯科医学教育及び臨床経験に基づいて設定する。 2. 先天異常の分類について説明できる。 3. 先天異常の種類について説明できる。 4. 先天異常の病因と病態を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：①「先天異常」を説明できる。②「先天異常の種類」を説明できる。③「代表的な先天異常」を説明できる。 ・準備学修時間：40分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング（無し）</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 ア 疾病の概念 b 先天異常・発育異常</p>	*末光 正昌
2023/04/14 (金) 1時限 08:40～09:40	薬理作用・薬物療法	<p>【授業の一般目標】 薬物療法を理解するために、薬理作用、薬物療法に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 薬理作用の基本形式と分類を説明できる。 2. 薬物療法を説明できる。 3. 薬物の併用（協力作用、拮抗作用、相互作用）を説明できる。 4. 用量と反応を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「薬理作用、薬物療法、薬物の併用」に関連する歯科医師国家試験過去問を解き、何が理解できていないか確認する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：確認試験と解説。授業時配布プリントの内容確認と整理。 ・事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無 ・学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ア 薬物の選択 a 薬物療法の種類と特徴</p>	松本 裕子
2023/04/17 (月) 1時限 08:40～09:40	炎症	<p>【授業の一般目標】 炎症の発症を理解するために、炎症性ケミカルメディエーターの特徴を学ぶ。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 炎症性ケミカルメディエーターの種類を列挙できる。 2. アミン類やキニン類の合成と特徴を説明できる。 3. サイトカインの定義と種類を説明できる。 4. エイコサノイドおよびPAFの合成を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：2年・4年の時に配布したプリントを見直しておくこと。 事前学修時間：1時間</p>	竹内 麗理

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/17 (月) 1時限 08:40～09:40	炎症	<p>事後学修項目：確認試験と解説。配布プリントの見直し。 事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 ア 疾病の概念 d 炎症</p>	竹内 麗理
2023/04/18 (火) 1時限 08:40～09:40	歯の解剖学	<p>【授業の一般目標】 歯の種類とその形態的特徴を学ぶ。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 歯の種類と記号を説明できる。 2. 永久歯の形態的特徴を説明できる。 3. 乳歯の形態的特徴を説明できる。 4. 歯種の鑑別ができる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：歯の模型で歯冠の形、歯根の形と数を観察する。 ・準備学修時間：45分 ・事後学修項目：歯の種類とそれぞれの形態的特徴を覚える。 ・事後学修時間：45分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング 無 必要に応じてスライドの提示、資料配布</p> <p>講義で歯の模型(歯根付き)を使用するので各自持参すること。 確認テスト、平常試験1は5年3月の講義内容も含む。</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項</p>	松野 昌展
2023/04/19 (水) 1時限 08:40～09:40	義歯用材料、義歯床用裏装材、磁性アタッチメント	<p>【授業の一般目標】 義歯用材料、義歯床用裏装材および磁性アタッチメントを理解するために、それらの基本的性質について学修する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 義歯用材料の種類、組成および性質について説明できる。 2. 義歯床用アクリルレジンの変形の原因およびその対策について説明できる。 3. 義歯床用裏装材の種類、組成および性質について説明できる。 4. 磁性アタッチメントの仕組みと磁性合金の種類および性質について説明できる。 5. ノンメタルクラスプデンチャー用レジンの種類、組成および性質について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：SBOsについて教科書を確認する。 事前学修時間：30分 事後学修項目：講義、プリントの内容を整理する。 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 11 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 f 歯冠修復・義歯用材料</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅷ 歯科材料と歯科医療機器 6 歯冠修復・義歯用材料 ア レジン（樹脂）系材料 a 加熱重合型アクリルレジン、常温重合型アクリルレジン</p>	永田 俊介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/19 (水) 1時限 08:40～09:40	義歯用材料、義歯床用裏装材、磁性アタッチメント	b ポリスルフォン、ポリカーボネート f ステンレス鋼、歯科用磁性合金 オ 人工歯 カ 義歯床用ライニング材 7 成形技術・機器 ア レジン(樹脂)系材料の成形技術・機器 a 加熱重合 b 常温重合(流し込み成形) d 加熱・加圧成形	永田 俊介
2023/04/20 (木) 1時限 08:40～09:40	歯科疾患の予防・管理 ②	<p>【授業の一般目標】 歯科疾患の予防・管理を行うために、歯周疾患の予防・管理、歯・口腔の不潔、機能・育成について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯周疾患の病因について説明できる。 2. 歯周疾患のリスク因子について説明できる。 3. 歯周疾患の予防手段について説明できる。 4. 歯の沈着物について説明できる。 5. 口腔ケアについて説明できる。 6. ライフステージにおける保健指導について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯周疾患の予防、歯の沈着物に関して学修しておく。 ・事前学修時間：60分 ・事後学修項目：配布資料を軸に、歯周疾患の予防、歯の沈着物、口腔ケア、ライフステージにおける保健指導を整理する。 ・事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング 無 学修媒体 マルチメディア/配布資料/教科書</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学各論 各論Ⅱ 歯・歯髄・歯周組織の疾患 3 歯周疾患 イ 歯周疾患の予防・管理 a 歯肉炎の予防・管理</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学各論 各論Ⅱ 歯・歯髄・歯周組織の疾患 3 歯周疾患 イ 歯周疾患の予防・管理 c 口腔清掃指導 d 禁煙支援 e 生活習慣指導</p>	田口 千恵子
2023/04/21 (金) 1時限 08:40～09:40	興奮性細胞の生理	<p>【授業の一般目標】 神経と筋肉の働きを理解するために、膜電位と興奮伝導・伝達のメカニズムを学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 静止膜電位の成立機構を説明できる。 2. 活動電位の発生メカニズムを説明できる。 3. 神経、骨格筋、心筋の活動電位の違いを説明できる。 4. 細胞外電極法と細胞内電極法を説明できる。 5. 神経線維の種類と役割を説明できる。 6. 興奮伝達のメカニズムを説明できる。 7. 主な神経節の名称と役割を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：細胞内外のイオン組成を復習しておく。チャンネルとポンプの役割を理解しておく。 ・準備学修時間：1時間 ・事後学修項目：練習問題の解説を作成する。 ・事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 プリントの配布、チェックテストの実施</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 1 細胞・組織・器官の構造と機能</p>	吉垣 純子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/21 (金) 1時限 08:40～09:40	興奮性細胞の生理	ク 神経系 a ニューロン、グリア	吉垣 純子
2023/04/24 (月) 1時限 08:40～09:25	平常試験 2 8:40-9:25	【授業の一般目標】 歯科基礎医学知識の修得状況について確認する。  【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：講義ノート、講義配布資料、教科書、実践問題集など 準備学修時間：知識の修得に十分な学修時間  【学修方略（LS）】 その他  【場所（教室/実習室）】 400教室	6年次クラス担任主任
2023/04/25 (火) 1時限 08:40～09:40	支持組織②	【授業の一般目標】 人体の構造を理解するために、骨組織と血液の成分、骨髄の構造について習得する。  【行動目標（SBOs）】 1. 骨組織に存在する細胞を列挙し、その構造と特徴を説明できる。 2. 骨組織の基本構造について説明できる。 3. 骨化様式および骨改造現象について説明できる。 4. 血液の成分を列挙し、それぞれの特徴を説明できる。 5. 骨髄の構造と特徴を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：骨組織と血液の成分、骨髄の構造 事前学修時間：30分 事後学修項目：骨組織と血液の成分、骨髄の構造について配布プリントおよび確認試験にて復習 事後学修時間：30分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体等：プリント配布、PPTスライド  【学修方略（LS）】 講義  【場所（教室/実習室）】 400教室  【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織〔上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織〕	玉村 亮
2023/04/26 (水) 1時限 08:40～09:40	病原微生物と感染症②	【授業の一般目標】 微生物感染症について理解するために、感染症の種類と起因する微生物について学修する。  【行動目標（SBOs）】 1. 細菌感染症の種類と起因する細菌を説明できる 2. 真菌感染症の種類と起因する真菌を説明できる。 3. 原虫感染症の種類と起因する原虫を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：病原微生物と関与する感染症について学修する。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義内容の復習 事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント、チェックテスト  【学修方略（LS）】 講義  【場所（教室/実習室）】 400教室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 キ 感染症 b 感染症	*齋藤 真規
2023/04/27 (木) 1時限 08:40～09:40	薬物の作用部位・作用機序①	【授業の一般目標】 薬物療法を理解するために、薬物の作用部位・作用機序に関する知識を習得する。  【行動目標（SBOs）】 1. G蛋白質共役型受容体に作用する薬物を列挙し、その特徴を説明できる。 2. イオンチャネル内蔵型受容体に作用する薬物を列挙し、その特徴を説明できる。 3. 酵素（キナーゼ）内蔵型受容体に作用する薬物を列挙し、その特徴を説明できる。 4. 細胞質、核内受容体に作用する薬物を列挙し、その特徴を説明できる。	松本 裕子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/04/27 (木) 1時限 08:40～09:40	薬物の作用部位・作用機序①	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学修項目：「薬物の作用部位・作用機序」に関連する歯科医師国家試験過去問を解き、何が理解できていないか確認する。</li> <li>事前学修時間：30分</li> <li>事後学修項目：確認試験と解説。授業時配布プリントの内容確認と整理。</li> <li>事後学修時間：30分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アクティブラーニング：無</li> <li>学修媒体：マルチメディア、プリント配布</li> </ul> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ア 薬物の選択 b 薬効</p>	松本 裕子
2023/04/28 (金) 1時限 08:40～09:40	医療面接と診療録記載	<p>【授業の一般目標】</p> <p>適切な医療を行うために、医療面接の技法およびPOSに基づく問題指向型診療録（POMR）の記載方法を理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」</li> <li>医療面接における質問法を説明できる。</li> <li>医療面接の目的を説明できる。</li> <li>非言語的コミュニケーションについて説明できる。</li> <li>面接者の適切な態度について説明できる。</li> <li>POMRの構成要素を説明できる。</li> <li>POMRの記載方法を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事前学修項目：医療面接（質問法、医療者の態度、非言語的メッセージ）診療録記載（POMR、SOAP）</li> <li>事前学修時間：30分</li> <li>事後学修項目：授業時配布の確認シートを用いたレビュー</li> <li>事後学修時間：15分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、配布資料</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 8 診察の基本 ウ 医療面接 a 意義、目的（医療情報の収集・提供、患者歯科医師関係の確立、患者の指導、動機付け、治療への参加）</p>	*多田 充裕
2023/05/01 (月) 1時限 13:00～13:50	病理総論②	<p>【授業の一般目標】</p> <p>細胞傷害と修復の理解を深めるためにその項目と概要について学ぶ。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>以下の学修目標と内容は基礎歯科医学教育及び臨床経験に基づいて設定する。</li> <li>細胞傷害の種類について説明できる。</li> <li>細胞と組織の修復について説明できる。</li> <li>細胞傷害の病因と病態を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>準備学修項目：①「細胞傷害」を説明できる。②「細胞傷害の種類」を説明できる。③「組織の修復」を説明できる。</li> <li>準備学修時間：40分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング（無）</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 ア 疾病の概念 c 細胞・組織の損傷と修復</p>	*末光 正昌
2023/05/02 (火) 1時限 09:00～09:50	保健医療総論①	<p>【授業の一般目標】</p> <p>歯科医師として必要な法と制度を学び、社会において医療従事者としての役割と責任について理解し修得する。</p>	*鈴木 到



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/02 (火) 1時限 09:00～09:50	保健医療総論①	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会保障の定義と制度体系について説明できる。</li> <li>2. 保健、医療、福祉 (介護を含む) の各制度について説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：社会保障制度 事前学修時間：180分 事後学修項目：社会保障制度 事後学修時間：180分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無・配布プリント</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 ウ 社会保障制度 a 社会保障の概要</p>	*鈴木 到
2023/05/02 (火) 2時限 10:00～10:50	保健医療総論②	<p>【授業の一般目標】 歯科医師として必要な法と制度を学び、社会において医療従事者としての役割と責任について理解し修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会保障の定義と制度体系について説明できる。</li> <li>2. 保健、医療、福祉 (介護を含む) の各制度について説明できる。</li> <li>3. 介護保険法について説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：社会保障制度 事前学修時間：180分 事後学修項目：社会保障制度 事後学修時間：180分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無・配布プリント</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 I 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 ウ 社会保障制度 a 社会保障の概要</p>	*鈴木 到
2023/05/08 (月) 1時限 09:00～09:50	歯・歯周組織①	<p>【授業の一般目標】 人体の構造を理解するために、エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造を説明できる。</li> <li>2. エナメル質、セメント質および象牙質の成長線を説明できる。</li> <li>3. エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の加齢変化を説明できる。</li> <li>4. 歯髄を構成する細胞成分および線維成分を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造 事前学習時間：60分 事後学修項目：エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造について配布プリントおよび確認試験にて復習 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体等：プリント配布, PPTスライド</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p>	玉村 亮
2023/05/08 (月) 2時限 10:00～10:50	細胞外基質	<p>【授業の一般目標】 細胞外基質の役割を理解するために、その種類と特徴を学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p>	竹内 麗理

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/08 (月) 2時限 10:00～10:50	細胞外基質	<p>1. 細胞外基質を列挙できる。 2. 細胞接着配列を説明できる。 3. コラーゲン・ラミニン・プロテオグリカンの違いを説明できる。 4. コラーゲンの合成過程および分解過程を説明できる。 5. MMPの種類と特徴を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：2年・4年の時に配布したプリントを見直しておくこと。 事前学修時間：1時間 事後学修項目：確認試験と解説。配布プリントの見直し。 事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング；無 プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織 [上皮組織、結合（支持）組織（血液を含む）、筋組織、神経組織]</p>	竹内 麗理
2023/05/09 (火) 1時限 09:00～09:50	神経系総論・自律神経	<p>【授業の一般目標】 末梢神経の機能と中枢との関係を理解するために神経系の概要と脳神経核と神経節の構造的機能的意味を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 中枢神経の区分と機能を説明できる。 2. 末梢神経の構造的、機能的区分を説明できる。 3. 脳神経核の構造と機能を説明できる。 4. 神経節の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：中枢神経を構成する各部の名称を復習する。脳神経の分布領域を復習する。 ・準備学修時間：30分 ・事後学習項目：配布プリントを熟読する。 ・事後学習時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング 無 プリントの配布、マルチメディアを使用。</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 1 細胞・組織・器官の構造と機能 ク 神経系 d 自律機能</p>	松野 昌展
2023/05/09 (火) 2時限 10:00～10:50	病理総論③	<p>【授業の一般目標】 循環障害の理解を深めるためにその項目と概要について学ぶ。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 以下の学修目標と内容は基礎歯科医学教育及び臨床経験に基づいて設定する。 2. 循環障害について説明できる。 3. 循環障害の種類について説明できる。 4. 循環障害の発生機序と病態について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：①「循環障害」について説明できる。②「循環障害の種類」について説明できる。③代表的な「循環障害」の発生機序と病態について説明できる。 ・準備学修時間：40分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング（無）</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 ア 疾病の概念 h 循環障害</p>	*末光 正昌
2023/05/10 (水) 1時限 09:00～09:50	合着・接着用材料、 成形修復材料	<p>【授業の一般目標】 合着・接着用材料および成形修復材料を理解するために、それらの基本的性質について学修する。</p>	谷本 安浩

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
	合着・接着用材料、 成形修復材料	<p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>合着・接着用材料の種類、組成および性質について説明できる。</li> <li>成形修復材料の種類、組成および性質について説明できる。</li> <li>コンポジットレジンにおけるフィラーの種類と役割について説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：SBOsについて教科書を確認する。 事前学修時間：30分 事後学修項目：講義、プリントの内容を整理する。 事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅷ 歯科材料と歯科医療機器 5 成形修復・予防填塞・歯内療法用材料 ア 成形修復用材料 a コンポジットレジン</p> <p>【国家試験出題基準（副）】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅷ 歯科材料と歯科医療機器 5 成形修復・予防填塞・歯内療法用材料 ア 成形修復用材料 b グラスアイオノマーセメント、レジン添加型グラスアイオノマーセメント 9 装着用材料 ア 合着・接着用セメント a レジンセメント b グラスアイオノマーセメント、レジン添加型グラスアイオノマーセメント c その他歯科用セメント</p>	谷本 安浩
2023/05/10（水） 2時限 10:00～10:50	病原微生物と感染症③	<p>【授業の一般目標】</p> <p>微生物感染症について理解するために、感染症の種類と起因する微生物について学修する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>細菌感染症の種類と起因する細菌を説明できる</li> <li>真菌感染症の種類と起因する真菌を説明できる。</li> <li>原虫感染症の種類と起因する原虫を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：病原微生物と関与する感染症について学修しておく。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義内容の復習 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント、チェックテスト</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 キ 感染症 b 感染症</p>	*齋藤 真規
2023/05/11（木） 1時限 09:00～09:50	保健医療総論③	<p>【授業の一般目標】</p> <p>歯科医師として必要な法と制度を学び、社会において医療従事者としての役割と責任について理解し修得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>以下の行動目標及び講義内容は臨床経験に基づいている。</li> <li>歯科医師法等歯科医師の法的義務について説明できる。</li> <li>医療関係職種各身分に関する関係法規について説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：歯科医師法他医療関係職種各身分法 事前学修時間：180分 事後学修項目：歯科医師法他医療関係職種各身分法 事後学修時間：180分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p>	*有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/11 (木) 1時限 09:00～09:50	保健医療総論③	400教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 a 歯科医師法、歯科衛生士法、歯科技工士法	*有川 量崇
2023/05/11 (木) 2時限 10:00～10:50	保健医療総論④	【授業の一般目標】 歯科医師として必要な法と制度を学び、社会において医療従事者としての役割と責任について理解し修得する。 【行動目標（SBOs）】 1.以下の行動目標及び講義内容は臨床経験に基づいている。 2.医療連携・チーム医療について説明できる。 3.介護福祉職について説明できる。 4.医療職について説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：医療保険制度、医療経済 事前学修時間：180分 事後学修項目：医療保険制度、医療経済 事後学修時間：180分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 400教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 1 健康の保持・増進と社会保障 エ 保健・医療・福祉・介護の法規と仕組み i 医療連携・チーム医療とその関係職種	*有川 量崇
2023/05/12 (金) 1時限 09:00～09:50	内分泌の生理	【授業の一般目標】 ホルモンの役割と分泌制御機構を理解し、内分泌異常について説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1.内分泌と外分泌の違いを説明できる。 2.ホルモンの種類と受容体を説明できる。 3.内分泌による糖代謝調節を説明できる。 4.内分泌によるカルシウム代謝調節を説明できる。 5.内分泌による体液調節を説明できる。 6.内分泌における視床下部の役割を説明できる。 7.ストレス応答における内分泌の役割を説明できる。 8.内分泌異常の原因を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：内分泌器官と分泌されるホルモンの名称を復習しておく。 ・準備学修時間：1時間 ・事後学修項目：練習問題の解説を作成する。 ・事後学修時間：1時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 プリントの配布、チェックテストの実施 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 400教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕 【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 1 細胞・組織・器官の構造と機能 ケ 内分泌系 a 内分泌器官 b ホルモンの合成・分泌・作用	吉垣 純子
2023/05/12 (金) 2時限 10:00～10:50	薬物の作用部位・作用機序②	【授業の一般目標】 薬物療法を理解するために、薬物の作用部位・作用機序に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 1.イオンチャネルを阻害する薬物を列挙し、その特徴を説明できる。 2.トランスポーターを阻害する薬物を列挙し、その特徴を説明できる。 3.酵素阻害作用を有する薬物を列挙し、その特徴を説明できる。 4.化学的・物理化学的機序を有する薬物を列挙し、その特徴を説明できる。	松本 裕子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/12 (金) 2時限 10:00～10:50	薬物の作用部位・作用機序②	<p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学修項目：「薬物の作用部位・作用機序」に関連する歯科医師国家試験過去問を解き、何が理解できていないか確認する。</li> <li>・事前学修時間：30分</li> <li>・事後学修項目：確認試験と解説。授業時配布プリントの内容確認と整理。</li> <li>・事後学修時間：30分</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブラーニング：無</li> <li>・学修媒体：マルチメディア、プリント配布</li> </ul> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ア 薬物の選択 b 薬効</p>	松本 裕子
2023/05/15 (月) 1時限 09:00～10:25	平常試験 3 9:00-10:25	<p>【授業の一般目標】</p> <p>歯科基礎医学知識の修得状況について確認する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>準備学修項目：講義ノート、講義配布資料、教科書、実践問題集など 準備学修時間：知識の修得に十分な準備学修時間</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>その他</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>400教室</p>	6年次クラス担任主任
2023/05/16 (火) 1時限 09:00～09:50	歯・歯周組織②	<p>【授業の一般目標】</p> <p>人体の構造を理解するために、エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造を説明できる。</li> <li>2. エナメル質、セメント質および象牙質の成長線を説明できる。</li> <li>3. エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の加齢変化を説明できる。</li> <li>4. 歯髄を構成する細胞成分および線維成分を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造 事前学習時間：60分 事後学修項目：エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造について配布プリントおよび確認試験にて復習 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニングの有無：無 学修媒体等：プリント配布、PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p>	玉村 亮
2023/05/16 (火) 2時限 10:00～10:50	歯・歯周組織③	<p>【授業の一般目標】</p> <p>人体の構造を理解するために、エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造を説明できる。</li> <li>2. エナメル質、セメント質および象牙質の成長線を説明できる。</li> <li>3. エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の加齢変化を説明できる。</li> <li>4. 歯髄を構成する細胞成分および線維成分を説明できる。</li> </ol> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造 事前学習時間：60分 事後学修項目：エナメル質、セメント質および象牙質・歯髄複合体の構造について配布プリントおよび確認試験にて復習 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニングの有無：無 学修媒体等：プリント配布、PPTスライド</p> <p>【学修方略（L S）】</p> <p>講義</p>	玉村 亮

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/16 (火) 2時限 10:00～10:50	歯・歯周組織③	<p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄</p>	玉村 亮
2023/05/17 (水) 1時限 09:00～09:50	病原微生物と感染症④	<p>【授業の一般目標】 口腔と全身に関するウイルス感染症を理解するために、感染症と起因する病原体について学修する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. ウイルスの基本構造と性状および増殖様式を説明できる。 2. ウイルス感染症と起因となるウイルスの性状を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：口腔と全身に関するウイルス感染症について予習する。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義内容について復習する。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：なし 学修媒体：メディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 キ 感染症 a 病原微生物</p>	栞原 紀子
2023/05/17 (水) 2時限 10:00～10:50	病原微生物と感染症⑤	<p>【授業の一般目標】 口腔と全身に関するウイルス感染症を理解するために、感染症と起因する病原体について学修する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. ウイルスの基本構造と性状および増殖様式を説明できる。 2. ウイルス感染症と起因となるウイルスの性状を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：口腔と全身に関するウイルス感染症について予習する。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義内容について復習する。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：なし 学修媒体：メディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 キ 感染症 b 感染症</p>	栞原 紀子
2023/05/18 (木) 1時限 09:00～09:50	保健医療総論⑤	<p>【授業の一般目標】 歯科医師として必要な法と制度を学び、社会において医療従事者としての役割と責任について理解し修得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 以下の行動目標及び講義内容は臨床経験に基づいている。 2. 医療法について説明できる。 3. 医療計画について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：医療保険制度、医療経済 事前学修時間：180分 事後学修項目：医療保険制度、医療経済 事後学修時間：180分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p>	*有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/18 (木) 1時限 09:00～09:50	保健医療総論⑤	400教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 b 医療法	*有川 量崇
2023/05/18 (木) 2時限 10:00～10:50	保健医療総論⑥	【授業の一般目標】 歯科医師として必要な法と制度を学び、社会において医療従事者としての役割と責任について理解し修得する。 【行動目標（SBOs）】 1.以下の行動目標及び講義内容は臨床経験に基づいている。 2.国民医療費について説明できる。 3.医療経済について説明できる。 4.医療保険制度について説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：医療保険制度、医療経済 事前学修時間：180分 事後学修項目：医療保険制度、医療経済 事後学修時間：180分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 400教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 イ 保健・医療・福祉・介護の制度と医療経済 g 国民医療費	*有川 量崇
2023/05/19 (金) 1時限 13:00～13:50	鎮痛薬、抗炎症薬	【授業の一般目標】 薬物療法を理解するために、鎮痛薬、抗炎症薬に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 1.麻薬性・非麻薬性鎮痛薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。 2.ステロイド性抗炎症薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。 3.非ステロイド性抗炎症薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「鎮痛薬、抗炎症薬」に関連する歯科医師国家試験過去問を解き、何が理解できていないか確認する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：確認試験と解説。授業時配布プリントの内容確認と整理。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無 ・学修媒体：マルチメディア、プリント配布 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 400教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ウ 疾患に応じた薬物療法 a 鎮痛薬 【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ウ 疾患に応じた薬物療法 b 抗炎症薬	松本 裕子
2023/05/19 (金) 2時限 14:00～14:50	止血薬、抗血栓薬	【授業の一般目標】 薬物療法を理解するために、止血薬、抗血栓薬に関する知識を習得する。 【行動目標（SBOs）】 1.止血薬、抗血栓薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。 2.抗アレルギー薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「止血薬、抗血栓薬」に関連する歯科医師国家試験過去問を解き、何が理解できていないか確認する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：確認試験と解説。授業時配布プリントの内容確認と整理。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無	松本 裕子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/19 (金) 2時限 14:00～14:50	止血薬、抗血栓薬	<p>・学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ウ 疾患に応じた薬物療法 f 止血薬、抗血栓薬</p>	松本 裕子
2023/05/22 (月) 1時限 13:00～13:50	骨代謝 (変更 13:00～13:50)	<p>【授業の一般目標】 骨リモデリング機構を理解するためにカルシウム調節機構と骨芽細胞、破骨細胞の情報伝達の仕組みと働きを学修する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1.カルシウム代謝に関連するホルモンとその働きを説明できる。 2.骨芽細胞と破骨細胞の特徴を説明できる。 3.骨吸収因子と骨形成因子を列挙できる。 4.骨リモデリングに関与する骨芽細胞と破骨細胞の動きを説明できる。 5.大石病や閉経後骨粗鬆症の原因を説明できる。 6.細胞周期の概念を説明できる。 7.情報伝達物質の種類と受容体の関係を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：2年の時に配布したプリントを見直しておくこと。 事前学修時間：1時間 事後学修項目：確認試験と解説。配布プリントの見直し。 事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング； 無 学習媒体： 授業プリント</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p>	平塚 浩一
2023/05/22 (月) 2時限 14:00～14:50	骨代謝 (変更 14:00～14:50)	<p>【授業の一般目標】 骨リモデリング機構を理解するためにカルシウム調節機構と骨芽細胞、破骨細胞の情報伝達の仕組みと働きを学修する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1.カルシウム代謝に関連するホルモンとその働きを説明できる。 2.骨芽細胞と破骨細胞の特徴を説明できる。 3.骨吸収因子と骨形成因子を列挙できる。 4.骨リモデリングに関与する骨芽細胞と破骨細胞の動きを説明できる。 5.大石病や閉経後骨粗鬆症の原因を説明できる。 6.細胞周期の概念を説明できる。 7.情報伝達物質の種類と受容体の関係を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：2年の時に配布したプリントを見直しておくこと。 事前学修時間：1時間 事後学修項目：確認試験と解説。配布プリントの見直し。 事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング； 無 学習媒体： 授業プリント</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p>	平塚 浩一
2023/05/23 (火) 1時限 09:00～09:50	頭蓋冠・頭蓋底 (第3実習室で骨実習を予定)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨の構造を理解するために頭蓋冠、頭蓋底を構成する各骨を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1.頭蓋冠の構造を説明できる。 2.蝶形骨の構造を説明できる。</p>	松野 昌展 五十嵐 由里子 * 榊 実加



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/23 (火) 1時限 09:00～09:50	頭蓋冠・頭蓋底 (第3実習室で骨 実習を予定)	<p>3. 側頭骨の構造を説明できる。 4. 後頭骨の構造を説明できる。 5. 前頭骨の構造を説明できる。 6. 頭蓋冠の縫合を説明できる。 7. 頭蓋底の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：頭蓋骨を構成する骨15種23個の名称を復習する。 ・準備学修時間：30分 ・事後学習項目：配布プリントを熟読する。 ・事後学習時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 頭蓋骨模型を用いて学習内容を各自が確認する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 イ 頭頸部の骨格系 a 頭蓋の全容</p>	松野 昌展 五十嵐 由里子 * 榊 実加
2023/05/23 (火) 2時限 10:00～10:50	眼窩・鼻腔・口蓋 (第3実習室で骨 実習を予定)	<p>【授業の一般目標】 眼窩、鼻腔、口蓋の構成を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上顎骨周囲を構成する骨の名称と構造を説明できる。 2. 鼻腔を構成する骨の名称と構造を説明できる。 3. 眼窩を構成する骨の名称と構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：頭蓋骨を構成する骨15種23個の名称を復習する。 ・準備学修時間：30分 ・事後学習項目：配布プリントを熟読する。 ・事後学習時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 頭蓋骨模型を用いて学習内容を各自が確認する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 イ 頭頸部の骨格系 a 頭蓋の全容</p>	松野 昌展 五十嵐 由里子 * 榊 実加
2023/05/24 (水) 1時限 09:00～09:50	印象材、模型材、 歯科用ワックス	<p>【授業の一般目標】 印象材、模型材および歯科用ワックスを理解するために、それらの基本的性質について学修する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 印象材の種類、組成および性質について説明できる。 2. 印象材の弾性ひずみと永久ひずみについて説明できる。 3. 歯科用石膏の種類、組成および性質について説明できる。 4. 歯科用ワックスの種類、組成および性質について説明できる。 5. ワックスパターンの変形の原因およびその対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：SBOsについて教科書を確認する。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義、プリントの内容を整理する。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 11 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 c 印象用材料・機器</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅷ 歯科材料と歯科医療機器 4 模型用材料、ワックス ア 歯科用石膏</p>	永田 俊介

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/24 (水) 1時限 09:00～09:50	印象材、模型材、 歯科用ワックス	a 普通石膏、硬質石膏、超硬質石膏	永田 俊介
2023/05/24 (水) 2時限 10:00～10:50	鑄造の要点、埋没材	<p>【授業の一般目標】 精度の良い鑄造体を作製するための方法を理解するために、埋没材および歯科精密鑄造について学修する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯科精密鑄造の原理と鑄造欠陥の発生原因およびその対策について説明できる。 2. 鑄造用埋没材の種類、組成および性質について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：SBOsについて教科書を確認する。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義、プリントの内容を整理する。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 1 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 g 成形技術・機器</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅷ 歯科材料と歯科医療機器 7 成形技術・機器 ウ 金属材料の成形技術・機器 a 鑄造工程</p>	永田 俊介
2023/05/25 (木) 1時限 09:00～09:50	病理総論④	<p>【授業の一般目標】 炎症・免疫についての理解を深めるためにその項目と概要について学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 以下の学修目標と内容は基礎歯科医学教育及び臨床経験に基づいて設定する。 2. 炎症の概要を説明できる。 3. 炎症の種類を説明できる。 4. 炎症の病態について説明できる。 5. 免疫が関連する疾患について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：①「炎症の概要」を説明できる。②「炎症の種類と代表的疾患」について説明できる。③「免疫が関係する疾患」について説明できる。 ・準備学修時間：40分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング (無)</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 ア 疾病の概念 d 炎症</p>	*末光 正昌
2023/05/25 (木) 2時限 10:00～10:50	病理総論⑤	<p>【授業の一般目標】 腫瘍の理解を深めるためにその項目と概要について学ぶ。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 以下の学修目標と内容は基礎歯科医学教育及び臨床経験に基づいて設定する。 2. 腫瘍の種類を説明できる。 3. 腫瘍の病態を説明できる。 4. 腫瘍の病因を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：①腫瘍の概要を説明できる。②③ ・準備学修時間：40分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング (無)</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	*末光 正昌

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/25 (木) 2時限 10:00～10:50	病理総論⑤	必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 ア 疾病の概念 g 腫瘍・腫瘍類似疾患	*末光 正昌
2023/05/26 (金) 1時限 09:00～09:50	循環器の生理	<p>【授業の一般目標】 循環器の役割を理解し、循環調節を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 心臓の構造を説明できる。 2. 刺激伝導系の構成と役割を説明できる。 3. 体循環と肺循環の経路と違いを説明できる。 4. 血管の種類と構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：血液・血球の役割を復習しておく。 ・準備学修時間：1時間 ・事後学修項目：練習問題の解説を作成する。 ・事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 プリントの配布、チェックテストの実施</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 1 細胞・組織・器官の構造と機能 ウ 循環器系 a 心臓、血管系、リンパ管系 b 循環調節</p>	吉垣 純子
2023/05/26 (金) 2時限 10:00～10:50	循環器の生理	<p>【授業の一般目標】 循環器の役割を理解し、循環調節を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 心電図の意味を説明できる。 2. 血圧の調節機構を説明できる。 3. 循環器の加齢変化を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：血液・血球の役割を復習しておく。 ・準備学修時間：1時間 ・事後学修項目：練習問題の解説を作成する。 ・事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 プリントの配布、チェックテストの実施</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系 [骨格系 (関節を含む)、筋系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系]</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 1 細胞・組織・器官の構造と機能 ウ 循環器系 b 循環調節 総論Ⅳ 主要症候 1 全身の症候 ア 一般的症候 総論Ⅵ 検査 4 生体機能検査 ア 臓器機能検査 b 心機能検査</p>	吉垣 純子
2023/05/29 (月) 1時限 09:00～10:30	平常試験 4 9:00-10:30	<p>【授業の一般目標】 歯科基礎医学知識の修得状況について確認する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：講義ノート、講義配布資料、教科書、実践問題集など</p>	6年次クラス担任主任

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/29 (月) 1時限 09:00～10:30	平常試験 4 9:00-10:30	準備学修時間：知識の修得に十分な準備学修時間  【学修方略 (L S)】 その他  【場所 (教室/実習室)】 400教室	6年次クラス担任主任
2023/05/30 (火) 1時限 09:00～09:50	口腔粘膜	【授業の一般目標】 人体の構造を理解するために、口腔粘膜の構造を習得する。  【行動目標 (S B O s)】 1. 口腔粘膜の構造を説明できる。 2. 口腔粘膜の機能的分類とそれぞれの特徴や該当部位を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：口腔粘膜の構造 事前学習時間：60分 事後学修項目：口腔粘膜の構造について配布プリントおよび確認試験にて復習 事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体等：プリント配布, PPTスライド  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 400教室  【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 a 口腔	玉村 亮
2023/05/30 (火) 2時限 10:00～10:50	唾液腺	【授業の一般目標】 人体の構造を理解するために、唾液腺の構造を習得する。  【行動目標 (S B O s)】 1. 唾液腺の構造を説明できる。 2. 唾液腺を構成する細胞および組織を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：唾液腺の構造 事前学習時間：60分 事後学修項目：唾液腺の構造について配布プリントおよび確認試験にて復習 事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体等：プリント配布, PPTスライド  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 400教室  【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓系 b 唾液腺	玉村 亮
2023/05/31 (水) 1時限 09:00～09:50	免疫の構成要素	【授業の一般目標】 感染防御における免疫のしくみを理解するために、免疫機構の概要に関する知識を修得する。  【行動目標 (S B O s)】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 2. 免疫系の基本的構成要素を説明できる。 3. 免疫担当臓器、細胞について説明できる。 4. 自然免疫に関与する液性因子および細胞を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：免疫組織および担当臓器、自然免疫に関与する細胞・分子について学修しておく。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義内容の復習 事後学修時間：60分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布、チェックテスト  【学修方略 (L S)】 講義  【場所 (教室/実習室)】 400教室	*齋藤 真規

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/05/31 (水) 1時限 09:00～09:50	免疫の構成要素	<p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 g 免疫系（免疫系担当細胞・臓器、自然免疫、体液性免疫、細胞性免疫）</p>	*齋藤 真規
2023/05/31 (水) 2時限 10:00～10:50	自然免疫	<p>【授業の一般目標】 感染防御における免疫のしくみを理解するために、自然免疫に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 2. 免疫系の基本的構成要素を説明できる。 3. 免疫担当臓器、細胞について説明できる。 4. 自然免疫に関与する液性因子および細胞を説明できる。 5. 自然免疫の流れについて説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：免疫組織および担当臓器、自然免疫に関与する細胞・分子について学修しておく。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義内容の内容の復習 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布、チェックテスト</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 3 免疫 エ 自然免疫 a 微生物の認識機構</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 3 免疫 エ 自然免疫 b 微生物の排除機構</p>	*齋藤 真規
2023/06/01 (木) 1時限 09:00～09:50	健康管理・増進、 予防および環境保健①	<p>【授業の一般目標】 適切な健康管理を行うために、感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 環境保健について説明できる。 2. 地球環境の変化・健康影響について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：健康管理・増進と予防のために環境保健について概説できる。 事前学修時間：60分 事後学修項目：健康管理・増進と予防のために環境保健について説明できる。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布、チェックテスト</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 9 環境保健 ア 環境保健対策 a 地球環境の変化と健康影響</p>	後藤田 宏也
2023/06/01 (木) 2時限 10:00～10:50	健康管理・増進、 予防および環境保健②	<p>【授業の一般目標】 適切な健康管理を行うために、感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 環境保健について説明できる。 2. 環境汚染、公害の発生要因・健康影響について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：健康管理・増進と予防のために環境保健について概説できる。 事前学修時間：60分 事後学修項目：健康管理・増進と予防のために環境保健について説明できる。 事後学修時間：60分</p>	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/01 (木) 2時限 10:00～10:50	健康管理・増進、 予防および環境保 健②	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布、チェックテスト</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 9 環境保健 ア 環境保健対策 c 環境汚染の評価と対策</p>	後藤田 宏也
2023/06/02 (金) 1時限 09:00～09:50	抗微生物薬	<p>【授業の一般目標】 薬物療法を理解するために、抗微生物薬に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 抗菌薬、抗真菌薬、抗ウイルス薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。 2. 消毒薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「抗感染薬」に関連する歯科医師国家試験過去問を解き、何が理解できていないか確認する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：確認試験と解説。授業時配布プリントの内容確認と整理。 ・事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無 ・学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ウ 疾患に応じた薬物療法 c 抗微生物薬</p>	松本 裕子
2023/06/02 (金) 2時限 10:00～10:50	抗腫瘍薬、代謝改 善薬、ビタミン	<p>【授業の一般目標】 薬物療法を理解するために、抗腫瘍薬、代謝改善薬、ビタミンに関する知識を 習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 抗腫瘍薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。 2. ビタミン製剤を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。 3. 硬組織代謝改善治療薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「抗腫瘍薬、代謝改善薬、ビタミン」に関連する歯科医師国 家試験過去問を解き、何が理解できていないか確認する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：確認試験と解説。授業時配布プリントの内容確認と整理。 ・事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無 ・学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ウ 疾患に応じた薬物療法 d 抗腫瘍薬</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 8 薬物療法 ウ 疾患に応じた薬物療法 e 代謝改善薬、ビタミン</p>	松本 裕子
2023/06/05 (月) 1時限 13:00～13:50	歯と歯周組織およ び唾液・血液の構 成成分 (変更 13:00～13: 50)	<p>【授業の一般目標】 口腔の機能を理解するために、歯と歯周組織および唾液・血液の特徴を学ぶ。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. エナメル質の無機質・有機質の種類と特徴を説明できる。 2. 象牙質の有機質の種類とその特徴を説明できる。 3. 歯肉の代謝の特徴を説明できる。</p>	平塚 浩一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/05 (月) 1時限 13:00～13:50	歯と歯周組織および唾液・血液の構成成分 (変更 13:00～13:50)	4. 唾液緩衝作用・抗菌因子に関連する因子を列挙し機能を説明できる。 5. 唾液の消化酵素について説明できる。 6. 唾液の粘性と血液型判定について説明できる。 7. 唾液と歯肉溝滲出液の成分の違いを説明できる。 8. 歯肉の抗菌因子を説明できる。 9. 血清タンパク質の種類とその機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：2年の時に配布したプリントを見直しておくこと。 事前学修時間：1時間 事後学修項目：確認試験と解説。配布プリントの見直し。 事後学修時間：1時間  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング；無 プリント配布  【学修方略（LS）】 講義  【場所（教室/実習室）】 400教室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄	平塚 浩一
2023/06/05 (月) 2時限 14:00～14:50	歯と歯周組織および唾液・血液の構成成分 (変更 14:00～14:50)	【授業の一般目標】 口腔の機能を理解するために、歯と歯周組織および唾液・血液の特徴を学ぶ。  【行動目標（SBOs）】 1. エナメル質の無機質・有機質の種類と特徴を説明できる。 2. 象牙質の有機質の種類とその特徴を説明できる。 3. 歯肉の代謝の特徴を説明できる。 4. 唾液緩衝作用・抗菌因子に関連する因子を列挙し機能を説明できる。 5. 唾液の消化酵素について説明できる。 6. 唾液の粘性と血液型判定について説明できる。 7. 唾液と歯肉溝滲出液の成分の違いを説明できる。 8. 歯肉の抗菌因子を説明できる。 9. 血清タンパク質の種類とその機能を説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：2年の時に配布したプリントを見直しておくこと。 事前学修時間：1時間 事後学修項目：確認試験と解説。配布プリントの見直し。 事後学修時間：1時間  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング；無 プリント配布  【学修方略（LS）】 講義  【場所（教室/実習室）】 400教室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 イ 組織と性状 a エナメル質、象牙質、歯髄	平塚 浩一
2023/06/06 (火) 1時限 09:00～09:50	脳神経・脈管の通路1（第3実習室で骨実習を予定）	【授業の一般目標】 頭蓋骨を構成する骨・脳神経の通路・外頸動脈の枝の通路を説明できる。  【行動目標（SBOs）】 1. 頭蓋骨を構成する骨の名称と構造を説明できる。 2. 脳神経の通路と脳神経が通る頭骨の孔を説明できる。 3. 外頸動脈の枝の通路と頸動脈が通る頭骨の孔を説明できる。 4. 翼口蓋窩と構造が説明できる。  【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：脳神経と頸動脈が通る頭骨の孔を復習する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学習項目：配布プリントを熟読する。 ・事後学修時間：30分  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング；有 各自が頭蓋骨模型を用いて学習項目を確認する。  【学修方略（LS）】 実習  【場所（教室/実習室）】 第3実習室  【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 イ 頭頸部の骨格系	松野 昌展 五十嵐 由里子 * 榊 実加

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/06 (火) 1時限 09:00～09:50	脳神経・脈管の通路1 (第3実習室で骨実習を予定)	b 頭蓋骨 (関節、靭帯を含む)	松野 昌展 五十嵐 由里子 * 榊 実加
2023/06/06 (火) 2時限 10:00～10:50	脳神経・脈管の通路2 (第3実習室で骨実習を予定)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨を構成する骨・脳神経の通路・外頸動脈の枝の通路を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋骨を構成する骨の名称と構造を説明できる。 2. 脳神経の通路と脳神経が通る頭骨の孔を説明できる。 3. 外頸動脈の枝の通路と頸動脈が通る頭骨の孔を説明できる。 4. 翼口蓋窩と構造が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：脳神経と頸動脈が通る頭骨の孔を復習する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：配布プリントを熟読する。 ・事後学修時間：30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有 各自が頭蓋骨模型を用いて学習項目を確認する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論II 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 4 頭頸部の構造 イ 頭頸部の骨格系 b 頭蓋骨 (関節、靭帯を含む)</p>	松野 昌展 五十嵐 由里子 * 榊 実加
2023/06/07 (水) 1時限 09:00～09:50	陶材、陶材焼付用金属、歯冠用レジン	<p>【授業の一般目標】 陶材、陶材焼付用金属および歯冠用レジンを理解するために、それらの基本的性質について学修する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 歯科用セラミックスの種類、組成および性質について説明できる。 2. 陶材と金属の接合について説明できる。 3. 歯冠用レジンの種類、組成および性質について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：SBOsについて教科書を確認する。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義、プリントの内容を整理する。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 11 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 f 歯冠修復・義歯用材料</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論VIII 歯科材料と歯科医療機器 6 歯冠修復・義歯用材料 イ セラミック材料 a 陶材 b ジルコニア、アルミナ、ガラスセラミックス c 陶材焼付用合金 7 成形技術・機器 イ セラミック材料の成形技術・機器 a 陶材の築盛・焼成 b 陶材と金属の接合 c 加熱・加圧成形 6 歯冠修復・義歯用材料 エ 複合材料 a 間接修復用コンポジットレジン b 歯冠補綴用コンポジットレジン c CAD/CAM用コンポジットレジン 7 成形技術・機器 ア レジン (樹脂) 系材料の成形技術・機器 c 光重合</p>	永田 俊介
2023/06/07 (水) 2時限 10:00～10:50	切削・研削・研磨材料、歯科用レーザー	<p>【授業の一般目標】 切削・研削・研磨材料および歯科用レーザーを理解するために、それらの基本的性質について学修する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 切削・研削・研磨用材料の種類、組成および性質について説明できる。 2. エアータービンおよびマイクロモータの特徴について説明できる。</p>	永田 俊介



日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/07 (水) 2時限 10:00～10:50	切削・研削・研磨材料、歯科用レーザー	<p>3. 歯科用レーザーの種類および特徴について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：SBOsについて教科書を確認する。 事前学修時間：60分 事後学修項目：講義、プリントの内容を整理する。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 1 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 b 診療用器械、切削・研削工具・研磨材</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅷ 歯科材料と歯科医療機器 2 診療用器械・器具 ア 診療用器械 b エアタービン c マイクロモーター d レーザー機器 イ 切削・研削工具、研磨材</p>	永田 俊介
2023/06/08 (木) 1時限 09:00～09:50	健康管理・増進、予防および環境保健③	<p>【授業の一般目標】 適切な健康管理を行うために、感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 感染症対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：健康管理・増進と予防のために感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について概説できる。 事前学修時間：60分 事後学修項目：健康管理・増進と予防のために感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について説明できる。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布、チェックテスト</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 9 環境保健 ア 環境保健対策 c 環境汚染の評価と対策</p>	後藤田 宏也
2023/06/08 (木) 2時限 10:00～10:50	健康管理・増進、予防および環境保健④	<p>【授業の一般目標】 適切な健康管理を行うために、感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 国民栄養と食品保健について説明できる。 2. 食の安全性と機能性について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：健康管理・増進と予防のために感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について概説できる。 事前学修時間：60分 事後学修項目：健康管理・増進と予防のために感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について説明できる。 事後学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無 学修媒体：マルチメディア、プリント配布、チェックテスト</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論</p>	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/08 (木) 2時限 10:00～10:50	健康管理・増進、 予防および環境保 健④	<p>総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 8 食生活と健康 イ 食品保健と食事指導 a 食の安全性と機能性</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健・医療と健康増進 9 環境保健 ア 環境保健対策 d 廃棄物処理</p>	後藤田 宏也
2023/06/09 (金) 1時限 09:00～09:50	呼吸器の生理	<p>【授業の一般目標】 呼吸の調節機構を理解するために、呼吸器の構成と酸素運搬機構を学ぶ。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 外呼吸と内呼吸を説明できる。 2. 呼吸筋とその役割を列挙できる。 3. 肺気量の種類を説明できる。 4. ヘモグロビンの酸素解離曲線を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：呼吸器の構造を理解しておく。 ・準備学修時間：1時間 ・事後学修項目：練習問題の解説を作成する。 ・事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 プリントの配布、チェックテストの実施</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、 消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 1 細胞・組織・器官の構造と機能 エ 呼吸器系 a 気道、肺・呼吸筋 b ガス交換 c 呼吸調節</p>	吉垣 純子
2023/06/09 (金) 2時限 10:00～10:50	呼吸器の生理	<p>【授業の一般目標】 呼吸の調節機構を理解するために、呼吸器の構成と酸素運搬機構を学ぶ。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 血漿pHにおける重炭酸緩衝系の役割を説明できる。 2. 血漿pHの異常と成因を説明できる。 3. 呼吸機能の加齢変化を説明できる。 4. スパイロメトリの測定結果を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：呼吸器の構造を理解しておく。 ・準備学修時間：1時間 ・事後学修項目：練習問題の解説を作成する。 ・事後学修時間：1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：無 プリントの配布、チェックテストの実施</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系〔骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、 消化器系、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系〕</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 1 細胞・組織・器官の構造と機能 エ 呼吸器系 b ガス交換 c 呼吸調節 総論Ⅵ 検査 4 生体機能検査 ア 臓器機能検査 a 呼吸機能検査</p>	吉垣 純子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/09 (金) 2時限 10:00~10:50	呼吸器の生理		吉垣 純子
2023/06/12 (月) 1時限 09:00~09:50	病理学総論まとめ 1	<p>【授業の一般目標】 病因・病態を理解するために、循環障害、退行性病変及び進行性病変の病理学的特徴について学修する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. *以下の行動目標は臨床経験に基づて教授するものである。 2. 全身および局所の循環障害の分類、成り立ち及び病理学的特徴を説明できる。 3. 退行性病変(萎縮、変性、壊死・アポトーシス)の種類、特徴及び代表的疾患について説明できる。 4. 進行性病変(再生、増生・肥大、化生、創傷治癒)の病理学的特徴について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：課題別講義の病理学総論①～⑤までの復習 ・準備学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無し 400教室、マルチメディア</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 イ 細胞・組織の損傷 a 代謝障害 (変性)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 イ 細胞・組織の損傷 b 細胞死 a 再生 b 創傷治癒 c 異物処理 a 肥大 b 過形成 c 萎縮 d 化生 a 全身の循環障害 b 局所の循環障害</p>	*宇都宮 忠彦
2023/06/12 (月) 2時限 10:00~10:50	病理学総論まとめ 2	<p>【授業の一般目標】 病因・病態を理解するために、炎症、腫瘍、先天異常及び嚢胞の病理学的特徴について学修する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. *以下の行動目標は臨床経験に基づて教授するものである。 2. 炎症の原因、分類及び病理学的特徴について説明できる。 3. 腫瘍の原因、発生機序、分類及び病理学的特徴について説明できる。 4. 先天異常(奇形)の種類、成り立ち及び病理学的特徴について説明できる。 5. 嚢胞の成り立ち、分類及び病理学的特徴について説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：課題別講義の病理学総論①～⑤までの復習 ・準備学修時間：60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニングの有無：無し 400教室、マルチメディア</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 400教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 カ 炎症 a 病因</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 主要な疾患と障害の病因・病態 ア 疾病の概念 b 先天異常・発育異常 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 1 病因・病態 カ 炎症</p>	*宇都宮 忠彦

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/06/12 (月) 2時限 10:00～10:50	病理学総論まとめ 2	b 分類と病態 a 病因 b 分類と病態 c 組織学的構造 a 病因 b 分類と病態 c 組織学的構造 d 口腔潜在的悪性疾患 e 腫瘍と宿主の関係	*宇都宮 忠彦
2023/06/13 (火) 1時限 09:00～10:40	平常試験 5 9:00-10:40	【授業の一般目標】 歯科基礎医学知識の修得状況について確認する。  【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：講義ノート，講義配布資料，教科書，実践問題集など 準備学修時間：知識の修得に十分な準備学修時間  【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】  【学修方略（LS）】 その他  【場所（教室/実習室）】 400教室	6年次クラス担任主任
2023/06/19 (月) 1時限 09:00～10:40	総合試験 9:00-10:40	【授業の一般目標】 歯科基礎医学知識について確認する。  【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：講義ノート，講義配布資料，教科書，実践問題集など 準備学修時間：知識の修得に十分な準備学修時間  【学修方略（LS）】 その他  【場所（教室/実習室）】 400教室	6年次クラス担任主任
2023/06/26 (月) 1時限 09:00～10:40	総合試験 再試験 9:00-10:40	【授業の一般目標】 歯科基礎医学知識について確認する。  【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：講義ノート，講義配布資料，教科書，実践問題集など 準備学修時間：知識の修得に十分な準備学修時間  【学修方略（LS）】 その他  【場所（教室/実習室）】 400教室	6年次クラス担任主任